

第 19 回 自治体国際交流表彰 (総務大臣賞 2025 年)

受賞団体評価ポイント

「受賞団体評価のポイント」は、令和 7 年 2 月に実施された「第 19 回自治体国際交流表彰」の審査委員会において、受賞団体に対する各審査委員のコメントをまとめたものである。

総 務 省
一般財団法人自治体国際化協会

三芳町（埼玉県）

（交流先：マレーシア セランゴール州 ペタリングジャヤ市（マレーシア）、マレーシア デフスポーツ協会（マレーシア）

《評価のポイント》

- ◇ 青年会議所同士の姉妹協定をベースにスタートした両市の交流が、教育・文化分野のみならず多分野にわたる交流へと発展・拡大してきた点を評価した。全てのプログラムの主眼が子どもたちにおかれ、将来を担う人材に国際交流の機会を与えて国際的視野をもたせようとする趣旨が徹底している点が評価できる。
- ◇ 歴史を背景とするだけではなく、近年もデフスポーツまた文化的な多様なアプローチを含む交流の充実に取り組まれている。総合計画や子どもたちの意識、市民にとってもこうした交流の蓄積が活かされていることに、敬意を表したい。交流による国際的・文化的な豊かさを、より多くの市民がより多様に、自ら感じているよう、周知と充に努められることを期待したい。
- ◇ 教育、文化・スポーツ、農業など姉妹友好都市の取り組みが幅広く展開されている。また、手話言語条例を策定するなど町が力を入れている分野とこの国際交流がうまくリンクしている。
- ◇ ペタリングジャヤ市との姉妹交流を軸に、多年にわたる青少年の多国間交流として活かしているほか、農業技術面での交流、ろう者アーティストとの芸術交流などお互いの都市の特徴を活かした分野での交流をおこなっており、高く評価できる。



ペタリングジャヤ市訪問団町内中学校交流会



姉妹都市提携調印式

お問い合わせ先

三芳町役場 秘書広報室

住所：〒354-8555 埼玉県入間郡三芳町大字藤久保 1100-1

電話：049-258-0019 FAX：049-274-1054

E-mail: hisyo@town.saitama-miyoshi.lg.jp

URL：https://www.town.saitama-miyoshi.lg.jp

公益財団法人長岡市国際交流協会

(交流先：フォートワース姉妹都市協会（アメリカ合衆国）、トリアー独日協会（ドイツ連邦共和国）、ハワイ日米協会（アメリカ合衆国）、ハワイグローバル教育財団（アメリカ合衆国）、ホノルルフェスティバル財団（アメリカ合衆国）)

- ◇ 一対多型の自治体国際交流を、青少年交流事業に特化して継続的に展開してきた点が、高く評価される。更に他国との自治体国際交流に発展可能であれば、一層有意義な事業と為ると期待される。
- ◇ 独自の交流プログラムにより、青少年をはじめとした多くの交流人口を有し、相互交流の深化を高く評価できる。
- ◇ 戦争という、両市が共有する悲惨な経験を通して、平和をテーマにした交流事業に力を入れている点を評価した。37年間に及ぶフォートワース市との交流事業で培ったノウハウを、トリアー市、ホノルル市との交流事業、特に行政や他団体、企業との連携および市民の巻き込み方などに生かしている。
- ◇ 長岡市とフォートワース市の高校生がペアを組み、お互いの家庭でそれぞれ10日間のホームステイを行う仕組みは珍しい。実際にお互いの生活を体験することで、親近感が深まると考えられる。また、ホノルル市との交流では、中高生や大学生が戦争の歴史を両方向から学ぶ点が特徴的で、非常に評価できる。



第9回中学生海外体験ホノルル訪問



第30回原信サマースカラシップ

お問い合わせ先

公益財団法人 長岡市国際交流協会

住所：940-0062 新潟県長岡市大手通2丁目2番地6

電話：0258-39-2207 FAX：0258-39-2280

E-mail: intlexchange@city.nagaoka.lg.jp

URL: <https://www.niea.or.jp/>

北九州市（福岡県）

（交流先：ハイフォン水道公社、ハイフォン下水道排水公社

（ベトナム社会主義共和国）

《評価のポイント》

- ◇ ODA 分野の一つとしての上下水道事業を、自治体として、国や関係機関の支援を得て展開している点が高く評価される。今後一層の事業発展を大いに期待したい。
- ◇ 北九州市のこれまでの環境対策の経験、独自に開発した浄水処理技術を活用して、相手団体のニーズに応えようというものであり、自治体交流ならではの取組みといえる。友好・親善にとどまらず、上下水道局職員のモチベーション向上に繋げている点も他の模範になる。
- ◇ 友好都市提携を契機とした技術協力が水ビジネスに発展しただけではなく、多岐にわたる分野の交流が行われている点が評価できる。
- ◇ 対象となる事業のスケールが大きく、交流先住民の居住環境改善に効果的な役割を果たしているなど、大きな成果を挙げている。両市間の交流がさらに広い分野に広がることを期待している。



（上水）覚書締結



（下水）浸水対応訓練

お問い合わせ先

北九州市上下水道局 広域・海外事業部 海外事業課

住所：〒 803-8510 北九州市小倉北区大手町1番1号

電話：093-582-3111 FAX：093-582-2088

E-mail：sui-jigyuu@city.kitakyushu.lg.jp

URL：https://kitaq-water-intl.jp/